

国民保護共同訓練の実施について（福岡県）

以下のとおり、国民保護共同訓練が予定されていますのでお知らせします。

○ 訓練実施日（予定）及び実施方式

都道府県	訓練実施日（予定）	訓練方式
福岡県	11月30日（金）	図上

平成30年度福岡県国民保護共同図上訓練の実施について

福岡県では、武力攻撃や大規模テロ等が発生した場合に、国、地方公共団体、関係機関などが協力して県民を守るため、県内の市町村の協力を得て国民保護の訓練を行っています。

今年度は、国及び福岡市との共催で、同市内での国際テロを想定した図上訓練を行います。

1 実施日時

平成30年11月30日（金）13：10～17：00

2 訓練実施場所

福岡県庁3階講堂

福岡市役所7階情報収集室

3 参加機関

内閣官房、消防庁、福岡県、福岡市、福岡県警察、福岡市消防局、陸上自衛隊第4師団、海上自衛隊佐世保地方総監部、航空自衛隊西部航空方面隊、自衛隊福岡地方協力本部、第七管区海上保安本部、福岡県医師会、日本赤十字社福岡県支部、公益財団法人RWC2019組織委員会、RWC2019福岡開催推進委員会、福岡県内全市町村（※情報伝達訓練に参加）

4 訓練想定

ラグビーワールドカップ開催会場である博多の森球技場において爆破事案が発生し、多数の死傷者が発生。その後、博多駅において不審物が発見され、国際テログループ「X」による犯行声明を確認したため、要避難地域を指定し、住民を避難させることとなった。

5 主な訓練項目

（1）事態認定前の初動対処訓練

①県及び市における国民保護対策準備室等の設置

②各種応援要請（陸上自衛隊災害派遣要請等）

（2）緊急対処事態対策本部の設置運営訓練

①緊急対処事態対策本部（県及び市）の設置

②法定通知等の伝達

③緊急対処事態対策本部員会議の開催

6 取材に当たっての留意点

（1）訓練中の訓練参加者への質問等は、ご遠慮ください。

（2）撮影（静止画、動画）は、自由です。ただし、訓練会場内においては立入り区域を制限します。また、三脚等の設置はご遠慮ください。